

令和7年度 次世代創出PBL推進事業
実施報告書【学校課題実践校用】

学校番号	11
学校名	富山県立富山西高等学校

学校の現状と課題	本校では、「勤労・自治・協和」を校訓とし、「社会や地域の担い手としてふさわしい人格の完成をめざし、全人教育を基礎として、生徒一人一人の能力・適性の伸長と創造的活力の育成に努める」ことを教育目標に掲げている。しかし、高校生活の目標が曖昧なまま入学してくる生徒も多く、個々の生徒の能力・適性、多様な進路志望に応じ、多面的に生徒の諸活動を活かす場を設定し、学校生活に魅力と活力をもたせる工夫が必要である。また、本校は以前から地域との絆を大切にしながら、地域に根ざし、地域から信頼される学校を目指してきた。そこで、ボランティア活動を行うなど、地域と連携した活動を通して、地域を理解し愛着を深めるとともに、生徒自身が社会に役立つことの大切さに気付き、自己有用感を高めていく中で、積極的に社会に参画し、貢献しようとする意欲や態度を育てていくことが求められる。さらに今後は、内容の充実や活動範囲の拡大、そして広報活動の活発化を目指していく必要がある。	
テーマ(特色)	ボランティアを通じた地域交流活動の充実	
設定した「テーマ」の達成状況	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の行事や各種ボランティアに積極的に参加するよう全校生徒に呼びかけたが、参加したのは生徒会や家庭クラブの生徒が中心であった。 ・通学路や速星駅周辺の清掃活動には、一般生徒の参加が多くあった。 ・生徒は活動や地域の方との交流を通じてその意義を理解し、また社会的支援について深く考えることができた。 ・計画になかったが、薬物乱用「ダメ・ゼッタイ」普及運動への参加や、速星小学校特別支援級との交流活動への参加をよびかけたところ、活動に共感する生徒が申し出て自主的に参加した。 	
実施内容 (具体的に記入する)	<ul style="list-style-type: none"> ・自治振興会等、速星地区の各種団体と協力して、速星駅周辺の清掃・美化活動を行った。 ・JR高山線速星駅に訪問し、家庭クラブ員が製作した「手作り座布団」を寄贈、設置した。同時に昨年度同様に寄贈、設置した座布団の回収も行った。この活動に対し、JRから感謝状をいただいた。 ・速星地区にある、みかど保育園を訪問し、家庭クラブ員が製作した「巾着袋」50枚を寄付した。 ・三柏展では、保護者や学校評議員、その他学校関係者を招待し、展示やステージ発表等を行った。 ・速星駅駐輪場付近で「自転車安全利用の日」の活動として、チラシ配布や自転車整理等を行った。 ・婦中図書館と連携し、図書案内用のPOP作りを始めとする業務体験や展示を行った。 ・あつつ鍋まつりin速星(地域行事)では、模擬店販売のボランティアに参加するとともに、ダンス同好会がステージでダンスを披露した。 ・県厚生部や県警と連携し、地元ショッピングセンターにて、薬物乱用防止キャンペーンの啓発活動に参加した。 ・速星小学校と連携し、特別支援級の児童との交流活動を通じて特別な配慮を必要とする方への支援の在り方について学習した。 	
取組による成果 (プロジェクト学習推進の観点から)	<ul style="list-style-type: none"> ・参加した生徒たちは、地域外に住む生徒が多かったが、高校のある速星地区で行われた地域行事やボランティア活動に自ら進んで参加し、この地区の一員であることを自覚するとともに、地域を理解し、地域を愛し、地域の未来を考え守っていく使命を感じていた。 ・活動への募集や企画立案は教員主導だったが、生徒は、プロジェクトの目標を理解し、自分の興味や関心に基づいて参加を決め、開催の目的をよく理解して活動することができた。 ・活動を計画する際、皆でアイデアを出し合ったり、作業の進捗状況を見直したりする過程を通して、他者理解や協調性を身につけることができた。この力が、作業の効率化につながり、活動の幅を広げることができ、また思考力や実践力など様々なスキルを身につけることができた。 ・教員間の打合せや計画立案における話し合いでは、例えば総合的探究の時間に行う探究活動との連携で、より深く地域や地域活動、ボランティア活動等について学ばせる方法を考える機会となった。 ・清掃活動においては、部活動単位での参加があった。今後も、様々なグループで課題解決に取り組むませ、コミュニケーション力や課題探求力、自己表現力などを養わせたい。 ・今年度も十分できなかったが、活動前後に考えたこと、調べたこと、学んだことをまとめ、校内はもちろん外部へ発信できる活動をしていきたい。 ・地域とのつながりから、更に派生して新たな交流や活動が生まれることを実感できた。速星小学校特別支援級との交流も、さわやか運動期間に小学校前で挨拶運動をしたことがきっかけになった。 	
対象者(学年・人数など)	1年生(105名)・各部活動・生徒会執行部・各委員会・家庭クラブ・ダンス同好会・希望生徒(延べ約500名)	
実施実績	4月	
	5月	①速星駅と周辺の美化活動
	6月	○薬物乱用「ダメ・ゼッタイ」普及運動協力
	7月	○速星小学校特別支援級との交流
	8月	
	9月	②三柏展(学園祭) ⑪速星駅前交通安全挨拶運動・自転車整理、チラシ配布等の活動(風紀委員会)
	10月	⑫婦中図書館で展示(図書委員会)
	11月	⑫婦中図書館で展示(図書委員会)
	12月	○速星小学校特別支援級との交流
	1月	⑪速星駅へ座布団贈呈(家庭クラブ)
	2月	⑦あつつ鍋まつりin速星(地域行事)への参加
	3月	⑥みかど保育園訪問、巾着袋贈呈(家庭クラブ)